PHILIPS

株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン
ライティング事業部　ゼネラルライティング
〒108-8507 東京都港区港南2-13-37 フィリップスビル　TEL (03) 3740-5156　FAX (03) 3740-5163

Rev:00

iW Data Enabler

アイダブリュー　データーイネーブラー

ユーザーガイド
取扱説明書

工事店様へ、工事が終わりましたらこの取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。
お客様へ、この取扱説明書はお読みになった後も必ず大切に保管してください。

この度は iW Data Enabler をお買い上げいただき、誠に有難うございます。このユーザーガイドでは iW Data Enabler の操作方法および安全な使用方法についての重要事項を説明しています。iW Data Enabler を正しく安全にお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこのユーザーガイドをお読みください。また、必要なときにご覧になれるよう大切に保管してください。

箱には以下のものが入っています。

- iW Data Enabler　1台、配線口用キャップ 4個
- ブッシング　4個
- マイナスドライバー　1本

注 意

- 本製品の設置は、専門の電気工事業者が行ってください。
- 本製品は、-20℃～ 50℃の環境でお使いください。
- 本製品は、屋外では使用できません。屋外で使用する場合は、屋外用設置ボックスをご用意ください。
- 本製品は水がかからないところでお使いください。
- 通気性のよい場所に設置してください。また周囲温度が 50℃以上に上昇するような密閉された環境でのご使用は不具合の原因となります。
- 通電状態で器具の取替えを行わないでください。

1. はじめに

本製品は、フィリップスの IntelliWhite 色温度 / 輝度可変タイプのライトに使用する、専用データイネーブラーです。
iW Data Enabler にはライトをゾーンごとに制御するためのゾーンネットワーク機能が備わっており、本製品にゾーン設定を行うことで、ライトのゾーンコントロールが可能となります。その際、コントローラーには、専用コントローラー(iW Scene Controller) をご使用ください。

◆ 1-1 ゾーンについて

iW Data Enabler は、専用コントローラー (iW Scene Controller) と組み合わせて使用することで IntelliWhite 色温度・輝度可変タイプのライトをゾーンごとに制御することができます。ここでいうゾーンとは、各々の iW Data Enabler にあらかじめ設定しておく個別の番号のことで、同一の iW Data Enabler に属するライトは、全て同じゾーンに属することになります。
iW Scene Controllerに設定可能なゾーンは合計４ゾーンでiW Data Enabler 内部のロータリースイッチ（図1参照)で設定します。
iW Scene Controllerを複数台使用することで最大15ゾーン設定できます。詳細はお問い合わせください。

◆ 1-2　設置位置と制限について

- iW Data Enabler の設置位置を決めます。iW Data Enabler とライトの接続には、専用のリードケーブルが必要です。例えば、iW Cove Powecore の場合、専用リードケーブルは12mとなりますので、ライトとの配置距離は、12m 以内となるようにしてください。
- １台の iW Data Enabler に接続できる灯具数は、使用するライトの電源電圧や配線距離によって異なります。必ず事前に、使用するライトの取扱説明書などでこれらを確認しておいてください。

◆ 1-3　設置の手順

① iW Data Enabler にゾーンの設定を行います。
② iW Scene Controllerにゾーン設定を行います。
（詳細はiW Scene Controllerの取扱説明書をご覧ください。）
③ iW Data Enabler を設置します。
④ iW Data Enabler の配線を行います。
⑤ iW Scene Controller を接続します。

2. iW Data Enabler のゾーン設定

iW Data Enabler の設置に先立ち、ゾーンの設定を済ませておきます。ゾーンは後から変更することもできますが、その場合、電源を再度入れ直す必要があります。

● 全てのライトを同期させてコントロールしたい場合：
全ての iW Data Enabler に同一のゾーン番号を設定します。
● ライトをゾーングループごとにコントロールしたい場合：
各々の iW Data Enabler に個別のゾーン番号を設定します。

◆ 2-1　ゾーンの設定は、本体内部のロータリースイッチで行います。付属のマイナスドライバーで、設定したいゾーン番号にスイッチを合わせてください。「0」は使用できません。（図1参照）

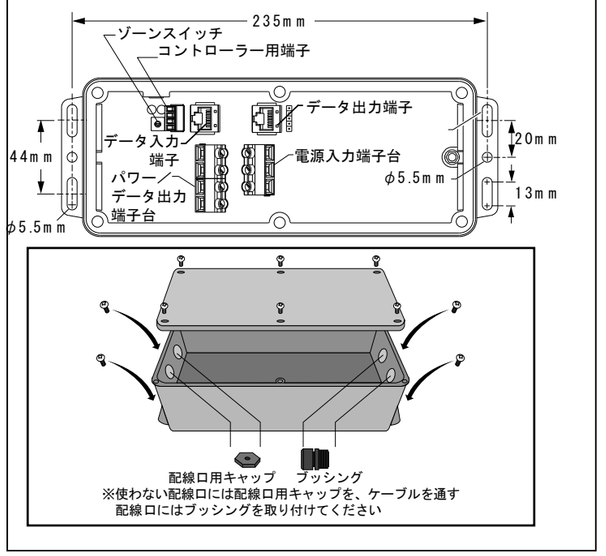
◆ 2-2　iW Data Enablerの設定したゾーン番号と同じ番号をiW Scene Controllerに設定してください。詳細はiW Scene Controllerの取扱説明書をご覧ください。

3. iW Data Enabler の設置

- iW Data Enabler の設置位置を決めます。このとき、使用するライトに定められている配線可能距離を守ってください。
- １台の iW Data Enabler に接続できる最大灯具数および系統数を必ず事前に確認し、定められた接続台数を超えないようにしてください。
- 配線口に付属のブッシングを取り付け、ケーブルを保護してください。
- 本体は平らな面に設置し、設置面の材質に適切なビスなどで４箇所、確実に固定してください。

（図２参照）

図 2



4. iW Data Enabler の配線

設置が完了したら、ライトの配線を行います。

注 意

ライトの接続は、電源を切った状態で行ってください。

◆ 4-1　電源の接続

注 意

入力電源に適した導線、また適切な接続の遮断方法をユーザー様にてご用意ください。

1. 電源ケーブルを iW Data Enabler に通し、グランド線を本体の Ground（アース）とつないでください。
2. Line（+)、Neutral（−）を端子台につなぎます。

（図３参照）

図 1：ゾーンの設定

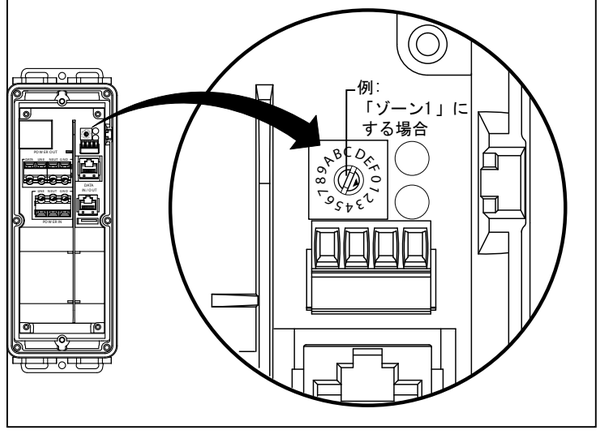
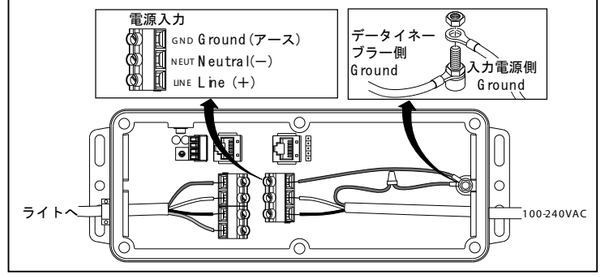


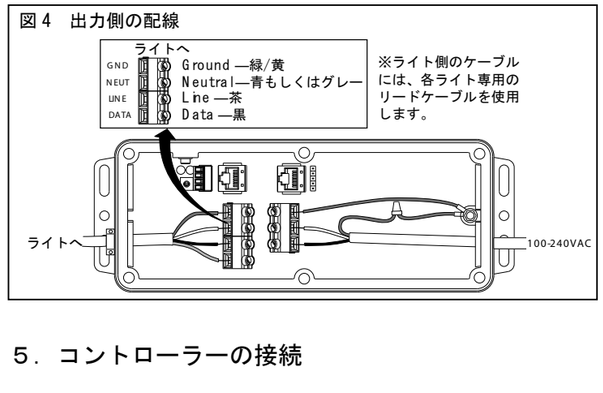
図 3　入力側の配線



◆ 4-2　ライトの接続

1. 接続するライトの専用リードケーブルを iW Data Ebaler に通します。
2. 出力側の端子台に Line（茶)、Neutral（青もしくはグレー)、Ground(緑 / 黄)、Data（黒）　をつないでください。（図４参照）

図 4　出力側の配線



5. コントローラーの接続

iW Data Enabler に接続した IntelliWhite 製品を制御するには、専用のコントローラー、iW Scene Controller が必要です。iW Scene Controller はシステム構成によって、一台ないしは複数台の iW Data Enabler を通じて制御可能です。
（図５参照）
※詳細は iW Scene Controller の取扱説明書をご覧ください。

◆ 5-1　iW Scene Controller を設置します。このとき、iW Data Enabler との距離が 15m 以内であるようにしてください。

◆ 5-2　iW Scene Controller に付属のケーブルを使って、iW Data Enabler に接続します。ケーブル両端に４芯の着脱式端子がついていますので、端子の一方を iW Scene Controller の背面に、もう一方を iW Data Enabler のコントローラー用端子につないでください。

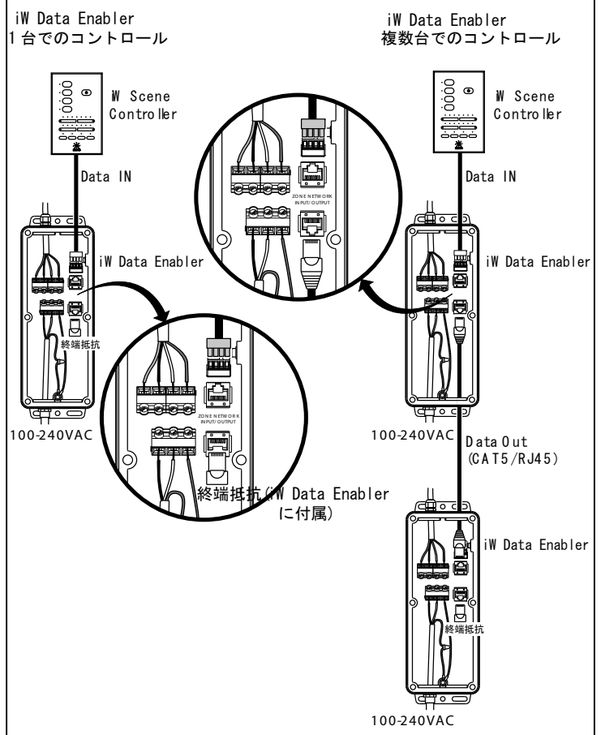
備 考

iW Scene Controller は、iW Data Enabeler にデータを送ると同時に、iW Data Enabler から電源の供給を受けます。したがって、コントローラー用の電源を別途用意する必要はありません。

◆ 5-3　複数の iW Data Enabler を制御する場合は、iW Scene Controller を親（１台目）となる iW Data Enabler に接続し、２台目以降の iW Data Enabler には Zone Net Out/In ポートを使ってデータを送っていきます。RJ45 コネクター付きのデータケーブルを用い、送り手側の iW Data Enabler の Zone Net Out ポートから受け手側の iW Data Enabler の Zone Net IN ポートに送り配線してください。
（図５参照）

データの送りの最後となる iW Data Enabler の Zone Net Out ポートには、終端抵抗を挿してください。終端抵抗は iW Data Enabler に同梱されています。

図 5



6. 定格・使用環境

・定格

定格入力出力電圧	周波数
AC100V-240V	50/60Hz

・使用環境

場所	温度	湿度
屋内	-20℃～50℃	0%～95% 結露なし

7. 安全上のご注意

◆ 器具のご使用について

警　告

火災のおそれがあります
- 不安定な場所で使用しないでください。
- 器具を布・紙などでおおったりしないでください。また、カーテン・揮発物などの燃えやすいものに近づけないでください。

感電・火災のおそれがあります
- 器具および部品の改造をしないでください。
- 器具のすきまに、異物（金属や燃えやすい物など）を差し込まないでください。
- 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。また、電源コードに重いものをのせたり、電源具に近づけたりしないでください。

感電・火災のおそれがあります
- 異常時（煙が出たり、変なにおいがする等）には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。

感電のおそれがあります
- 器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。

注　意

- 必ずメンテナンス可能な場所に設置してください。
- 器具を水の中につけて洗わないでください。感電や火災の原因となることがあります。
- 器具の近くに温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。器具の変形や火災の原因となることがあります。
- 器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと、火災の原因となります。
- 屋内用器具ですが、風呂場等の湿気の多い場所、直射日光の当たる場所では使用できません。また屋外では使用しないでください。故障、事故の原因となります。
- 器具の表面に鋭利なものが当たらないよう、設置環境にご注意ください。
- 器具の保守・お手入れ等で、無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具の転倒や落下によるけがの原因となることがあります。
- 器具の着脱の際は、両手で静かに扱い、取付は確実に行ってください。落下によるけがの原因となることがあります。
- 安全に使用していただくために、器具を定期的に（６ヶ月に一度程度）清掃、点検してください。器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。発火・火災の原因となることがあります。

お願い

- ぬれた手で器具にさわらないでください。
- 器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジンなどの揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- お読みになりましたら、このユーザーガイドは、いつでも見られる場所に、大切に保管してください。ご不明点がありましたら、販売店にご相談ください。

8. 保証について

本製品の保障期間はお買い上げ日より１年間となっております。保証期間中に、ユーザーガイド等の注意書きに従った正常な状態で本製品が故障した場合には、当社所定の方法により無料で修理または交換させていただきます。お買い上げの販売店もしくはフィリップスエレクトロニクスジャパンまでご連絡ください。（なお、特別に訪問を行った場合や引取サービスをご利用いただいた場合には、別途サービス料を申し受けます。）

保証期間中でも、次のような場合には修理・交換の対象となりませんのでご了承ください。
- ご使用上の誤り、または改造、誤接続による故障および損傷の場合。
- 火災・地震・水害・落雷およびその他の天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧や指定外の電源使用による故障および損傷の場合。
- 接続している他の機器に起因して本製品に生じた故障および損傷の場合。
- お買い上げ後の輸送や移動および落下等、不適当なお取り扱いにより生じた故障および損傷の場合。